

多機能プローブポジションナ
P Vシリーズ



PV-300W ・ PV-300 ・ PV-220W ・ PV-220

株式会社 ミコジック

この度は多機能プローブポジショナPVシリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

PVシリーズは平面上に設置された基板だけでなく机上や製品に組み込まれた基板等様々な状況の対象物に対応することが可能なプローブポジショナです。

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

項目

全体構造及び基本的な操作の流れ

- 1-1. 全体構造
- 1-2. 基本的な操作の流れ

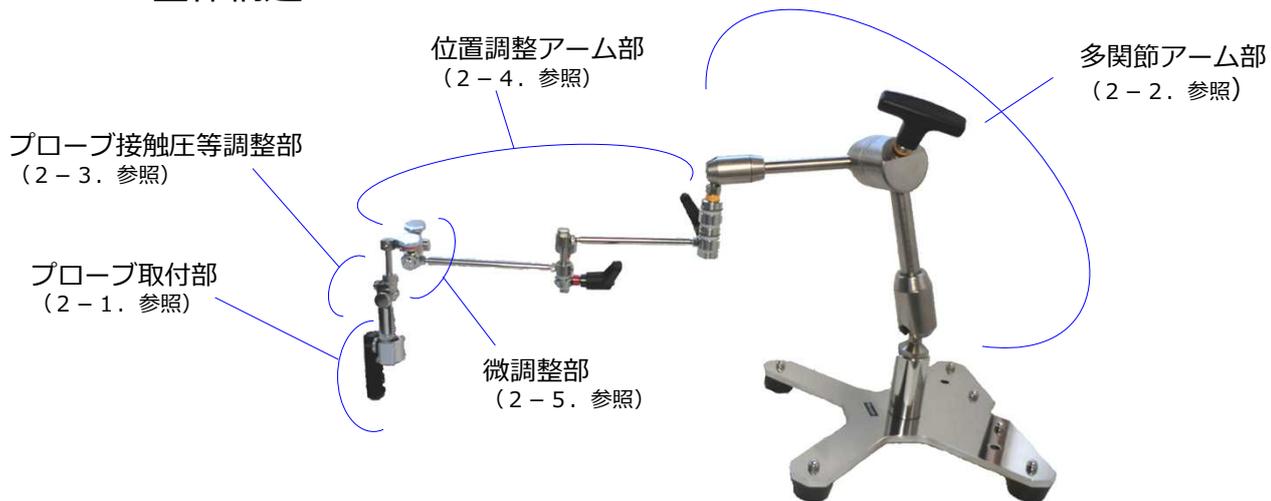
使用手順及び操作について

- 2-1. プローブの取付
- 2-2. 多関節アーム部による粗位置調整
- 2-3. 位置調節アーム部による位置調整
- 2-4. 微調整及びプロービング

その他

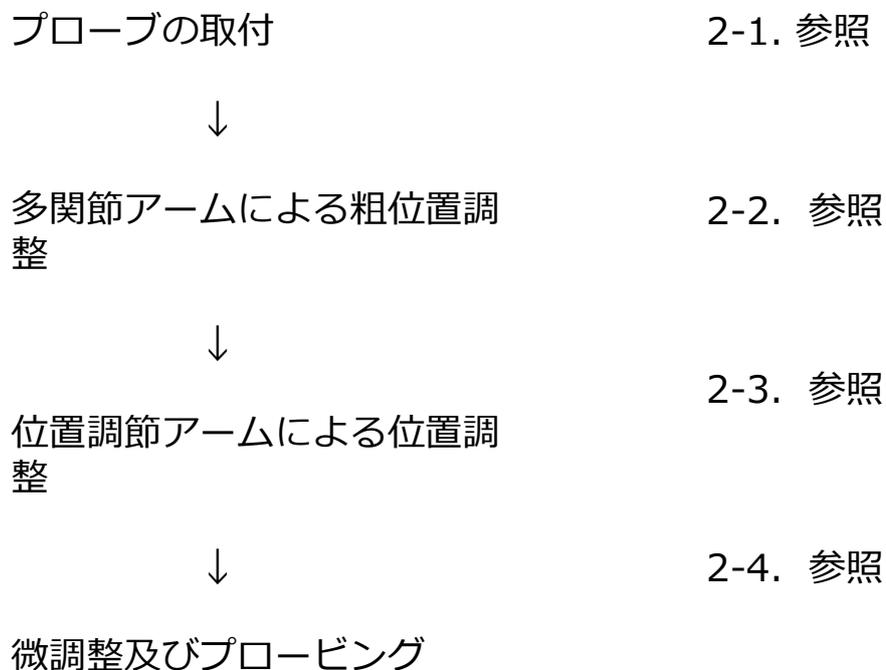
- 3-1. 付属ルーペの使用方法

1-1. 全体構造



※ 上写真はアームが1本のタイプ (PV-300, PV-220)となります。
アームが2本のタイプ (PV-300W, PV-220W)は1本のⅠ. 多関節アームの先に2本のⅡ. 位置調節アーム 及び Ⅲ. 先端部が付きます。

1-2. 基本的な操作の流れ



※ 様々な使用状況に対応できるように、多数の可動部がありますが
ご使用状況に応じて**必要のない可動部は常時固定で御使用ください。**

2-1. プローブの取付け



2本のタイバンドをしっかり締めてプローブを固定します。
タイバンドを緩める際にはリリースレバーを押して下さい。



タイバンドの余りが邪魔になる場合は付属チューブに通して仕舞ってください。



タイバンドの長さが足りない場合は付属の予備タイバンドを連結してください。
余りが長すぎる場合にはバンドを適当な長さでカットしてください。

2-2. 多関節アーム部による粗位置調整

多関節アーム部にて測定対象物に対して、大まかな位置決め調整を行ってください。

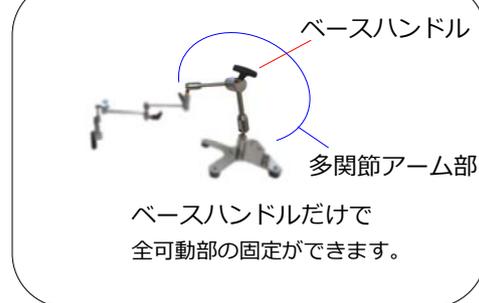
※下記例のように位置調整アームの根元シャフトの向きを対象基板に垂直に配置すると2-4. 項での位置調整時の作業性が良くなります。

垂直設置基板時 使用例

～ シャフトの向きを基板に向けます ～

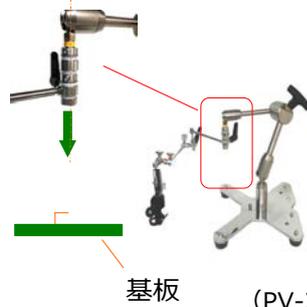


多関節アーム部の操作方法



水平設置基板時 使用例

～ シャフトの向きを下方または上方に向けます ～



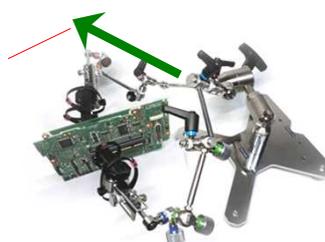
ポジションのサイズやお使いのプロープの長さに応じて下方または上方にに向けてください。

参考 両面プロービング時 使用例

～ シャフトの向きを斜め方向に向けます ～

操作範囲が通常よりも限定されますが、2本アームタイプで縦設置の基板を両面からプロービングすることが可能です。

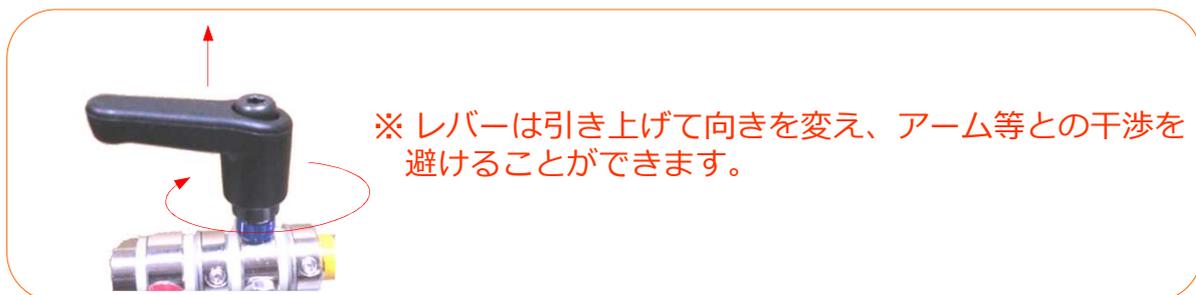
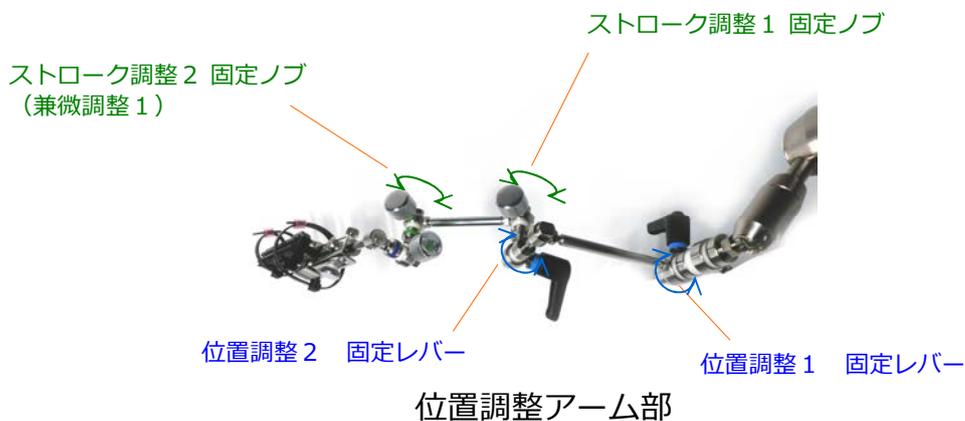
斜めに向けてください



注意：ベースハンドルを操作する時はアーム先端部の不意な落下を防ぐためしっかり先端部を保持してください。

2-3. 位置調整アーム部による位置調整

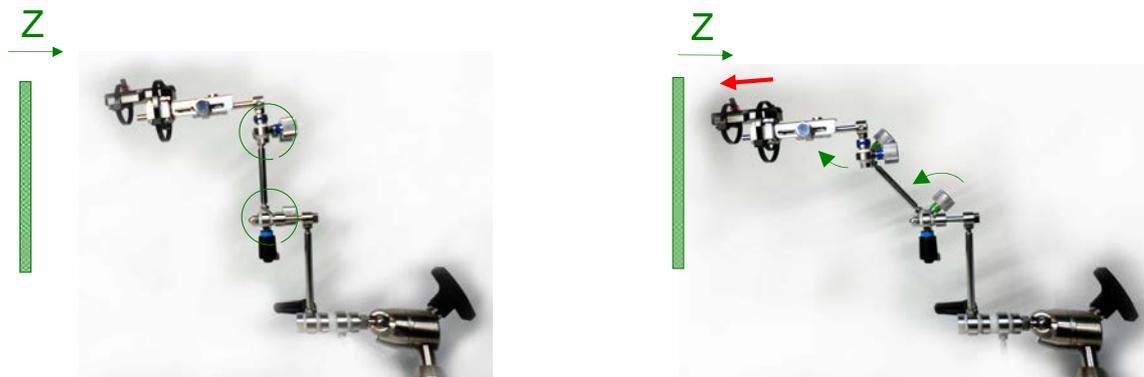
位置調整アーム部でプローブ位置 (X-Y)の調整、ストローク方向 (Z) の調整を行います。



位置調整 1 及び 2 でプローブ位置 (X-Y)の調整を行い、レバーで固定します。



ストローク調整 1 及び 2 でストローク方向 (Z) の調整を行い、プローブを基板に近づけてノブで固定します。



2-4. 微調整及びプロービング



半固定のベースハンドル部、微調整 1、微調整 2、先端角度調整（下記）などの微調整を行いながらストロークさせて測定対象にコンタクトさせ、適切な接触圧になるまでスプリング部を押し込んだ後、ストローク固定ノブを締め、固定してください。

※ スプリングの作用によりプロービングは安定していますが、2本アームタイプでもう一方のアームを大きく動かす場合等には、念のためストロークを引いてプローブを基板から離しておくことをお勧めいたします。

スプリング部を固定したい時には下記写真のようにレンズ取付部を固定する六角ネジを緩めてレンズ取付部をスライドさせスプリングを圧縮した後、固定し直してください。（2019年9月の設計変更以前の機種につきましては、固定つまみにて固定してください）



【先端角度調整について】

先端部ではFETプローブ等、2本のプローブに均等に荷重をかける為の角度調整を行うことができます。



3-1. 付属品について

1. プローブ先を拡大する為のルーペを付属しています。必要に応じて、使用例のように取り付けて御使用ください。



プローブ先端拡大用ルーペ



使用例

2. 予備のタイバンド、及びタイバンド固定ネジを予備として付属しています。

タイバンドの消耗時の交換や延長 (2-1) 時に御使用ください。



※タイバンドは一般販売品も使用可能です。詳しくはお問い合わせください。